2015/9/27

日本物理学会・大阪市立大学

宇宙連絡協議会インフォーマルミーティング　議事録

（敬称略）

1.　西村挨拶と最初の議題

ワーキンググループを作って作業を行っている旨の説明。個々の WG の報告。

WG1 の議論

メンバーが 100 名以上いるが、誰が会員が互いにわからないのが問題。

メールアドレス等を除いて、会員には専用の web でリストがわかるようにしたい。嶋より、初期では公開していいか確認せずに会員募集を行っているので、確認する必要があると指摘。今後は、会員に迎える段階で確認すること。また、メール等で公開の連絡をして、特に異議のない人にはついては公開する。

WG2 の議論

国際協力について。協定は、任意段階ではなくて、ホスト研究機関の責任で結ぶ必要がある。梶野より、国立天文台とノートルダム大学、MSU との間に国際協定を結びつつある。既に、天文台と ETC*にはある。

英語について議論。既に、正式な英語名はあるが、Ukakuren も使われているので、KKE や RIKEN と同じように正式なニックネームとして定義すればよいとの結論。

WG3 の研究会について

宮武より研究会の開催について説明。特に今回は、本会のプレゼンスを示すために、国立天文台で 3 日間かけて行う。予算については、阪大 RCNP からは、KEK を含む他機関がサポートするならばサポートしてもよいとのこと。金額は 20 万円ぐらいらしい。

WG4 将来構成

西村より現状の説明。特に議論になったのは、シンボルマークの製作について。宮武から目的をはっきりさせた方がいいと指摘。ホームページや、賞のトロフィー等に使えるので必要だというとの西村よりの返事。宮武も同意。公募すると同時に、声をかけて案を募集し、公開して決める。

WG5 賞の設立

早川より趣旨の説明。１～2 万円ぐらいでトロフィー・盾が作れる旨の報告。

WG6 会則の変更

早川より説明。細部が決まっていなくて困る場合と、会則通りに運営されていないので現状に合わせるか何か必要との説明。現在、加速器学会の会則を参考に改定案を作成中。研究会に付随される総会で承認を得る方向ですすめたい。総会の前に web で会員には会則の修正案を告知しておきたい旨の説明。

２．　施設報告

嶋より RCNP のミューオン施設が稼働し始めた旨の説明。